

## 平成 29 年度 第 2 回長野市文化芸術振興審議会 会議録（概要）

日 時 平成 29 年 10 月 3 日（火） 午前 10 時 30 分から正午まで  
場 所 長野市役所第二庁舎 10 階 会議室 201  
出席者 委 員：金澤委員、齊藤委員、清水委員、玉城委員、山岸委員、片桐委員、  
中村委員、松原委員、若山委員、岩澤委員、北村委員  
長野市：事務局（文化スポーツ振興部文化芸術課）倉石部長、浅川課長  
新井補佐、山本係長、久保係長  
教育委員会事務局文化財課 青木課長

### 《資料》

- 資料 1 第二次長野市文化芸術振興計画
- 資料 2 第二次長野市文化芸術振興計画（概要版）
- 資料 3 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 平成 29 年度版
- 資料 4 平成 29 年度 文化芸術振興事業の概要  
長野市執行機関の附属機関の設置等に関する条例

### 1 開会

### 2 委嘱書の交付

### 3 部長あいさつ

### 4 委員・事務局自己紹介

### 5 役員の選任について

互選により会長に齊藤委員、会長の指名により職務代理に松原委員を選任

### 6 会長・職務代理あいさつ

### 7 議事

#### (1) 第二次長野市文化芸術振興計画の概要について

(事務局)

〈資料 1、2 について説明〉

(会長)

ただいまの説明について、ご質問、ご意見はありますか。

(A 委員)

私は、平成 5 年に市が発表した飯綱高原の調査報告書にある飯綱高原の 3,000 年前の「文化足跡」に注目している。長野市の文化を考える時、この報告書を無視できない。長野地域の特徴について、この審議会で意思統一できたらと考えている。また、前回までの審議会の会議録を拝見したが、信濃の国を核とした事業や公民館活動の充実などの良い意見

が出ており、十分に話し合いたい。計画は大変良くできているが、これに基づいてどういった補助金、交付金が出ているかが問題になる。そのため資料3と関連があるので、先に進んでよいのではないか。

(会長)

皆さんよろしいか。では、(2)へ議事を進めます。

## (2) 第二次長野市文化芸術振興計画 事業計画 実施状況及び事業計画について

(事務局)

〈資料3について説明〉

(会長)

ただいまの説明について、ご質問、ご意見はありますか。

(A委員)

資料4とも関係するが、野外彫刻ながのミュージアムの予算2,848千円に対して、事業の合計で709千円の説明がない。

(事務局)

主な事業のほか、コピー機のリース料や職員の事務費などが含まれている。

(A委員)

同じように芸術文化振興基金活用事業についても280千円の説明がない。資料4との関係もあるので、進めていただいてよい。

(会長)

資料3について、他にどうですか。

(B委員)

最近は都市の品格が問われる時代になっており、1つの要素として、文化芸術がある。市民1人1人の意識の啓蒙が都市の品格を醸成させる。施策1のアンケート指標29年度速報値は少しさびしく感じる。今後の文化芸術振興計画の課題ではないか。

(会長)

都市の品格という重要な指標となる数値であり、目標達成のため取り組まなくてはならない。また、この指標が他市や全国と比較できるとより分かりやすい。

(C委員)

獅子舞フェスティバルは、まさしく都市の品格を向上させる事業だと考える。本事業を継続していくことも大事だと感じる。

(D委員)

私もその通りだと思う。

(A委員)

獅子舞フェスティバルに69団体参加したとのことだが、市内にいくつの団体があるのか。

(事務局)

すべての団体を把握している訳ではないが、市で調査した限りでは230ほどある。

(A委員)

獅子舞は200以上あるとのことだが、ちょっと疑問を感じる。神社庁に確認した訳ではないが、市内の神社の数は、電話帳で調べたところ30であった。

(C委員)

おそらく神社の数はたくさんあるが、宮司や神社を守る方が減ってしまって30ということではないか。

(A委員)

私が電話帳で調べた限りでは、市内に300を超える宗教団体があり、長野市は色々な宗教が集まった宗教都市としての特徴がある。しかも3,000年の文化足跡があると市の調査報告書にも書いてあり、それを尊重して今後、この会議では話を広げていく必要がある。

(会長)

統計的な数値は重要なため大事にしたい。他にありますか。では(3)に進めます。

### (3) 今年度の文化芸術振興事業概要について

(事務局)

<資料4について説明>

(会長)

ただいまの説明について、ご質問、ご意見はありますか。

(A委員)

3ページの芸術文化振興基金活用事業8,354千円に対して、主な事業の合計で280千円の説明がない。

(事務局)

主な事業のほか、基金運営委員会の委員報酬280千円がある。

(E委員)

芸術館が完成し、長野市の文化芸術を発信する中心だと思う。来年度から小学6年生、中学3年生全員が芸術館のステージに立って経験する機会をいただけることで、将来、あのステージで演奏したい、鑑賞したいと、今すぐではないが、地道に行っていくことが重要だと感じる。市には、これだけ多くの企画と予算を用意していただき、大変感謝している。子どもたちが文化芸術に触れながら力を付けなくてはならないと感じている。

(A委員)

バスの問題もあり、一箇所に集めて行うことは容易ではない。長野市では、昭和17年から小学校5年生が飯縄山集団登山をしているが、現在は、一番多いのが聖山で次が飯縄山である。芸術館に集まるのがいいのか、3,000年前からの歴史のあるふるさとの

山、飯縄山に登るのがいいのか、皆さんのご意見を聞きたい。

(会長)

飯縄山登山は、施設の関係もあり、各学校の判断となった。他にありますか。

<なし>

(会長)

貴重なご意見ありがとうございました。全体を通じて何かありますか。

(A委員)

会議録の委員名は、A, B, Cとして、A委員が何を言ったのかを明確にしてほしい。

また、会長には毎回、まとめをお願いしたい。

(事務局)

他の審議会と同様に名前を伏し、会議での自由な発言の妨げにならないこと、委員個人への攻撃や干渉に配慮した形で公開している。

(D委員)

プライバシーもあるため、ホームページ等の公開は名前は出さないほうが良い。

(F委員)

審議会は、個人的に何を言ったかを問題にする場ではない。会議で出された意見をまとめ、一番良いものを提案するといった趣旨の場である。

(会長)

記録、公開の方法については、事務局で簡潔にまとめて、A, B, Cとして記載するようお願いする。

(G委員)

芸術館では、鑑賞だけでなく練習も合わせると年間 158,000 人の方が利用している。人口からすると多くの方が文化に対して関心が強いと感じる。

(会長)

他にありますか。無ければ、以上を持ちまして議事を終了とする。

## 8 その他

(事務局)

次回、会議は2月中旬に、来年度予算及び子ども文化芸術賞の候補者の選考を予定している。

(A委員)

お願いだが、次回が2月では審議会の棚上げである。本日もただ資料を読んだだけで、もっと活性化をしてほしい。

(事務局)

他の委員の意見をお聞きしたい。ご要望として承る。

(A委員)

先ほど、どなたかが長野市は民度が低い、文化度が低いと発言されたが、私はそうは

思わない。その辺でも考え方が違う。

(C委員)

誰もそんなことは言っていない。

(H委員)

今日場でそんな発言は無かったと思う。委員個人の想いではなく、本日の議題について、皆で議論を交え、審議することに主目的を置いてほしい。

(事務局)

次回は2月となるため、引き続きよろしく申し上げます。本日はありがとうございました。

## 9 閉会